

いつもの朝 No.4

2014年8月3日

今日リスとの出会いは12時50分、生クルミを匂いだけで離れる。昨日の午後もそう、不思議だ？水を飲み、つぎは高枝から枯れ木をおり、[12:59:53](#) コケ？キノコ？逆さまで食べ続ける。

手元のクルミを割って見る、[13:12:00](#) 中は白い脂肪分(種子)がぎっしり詰まっている。食べると匂いは薄いですが食感はまずまず、美味しい！なぜ持ち帰らないのだろうか？(8月にはいるとクルミの葉(軸)が頻繁に落ちる、種子の目安になりそう)

セミの抜け殻を見つける、[13:47:42](#) 大きさ2.5センチしかない。昨日、[14:52:57](#) 写したヒグラシのメスだろうと思った。その時、足元でガサガサ羽ばたく音がする、[14:01:10](#) 飛び立とうとして草にはばまれている。羽化直後と思い手を伸ばすと逃げられた、残念！同じメスだ。

子供の頃、ヒグラシのメスは鳴かないので「おっつ」(宮古弁でしゃべれないこと、口数が少ないこと)と呼んだ。「おっつ」からいつの間にか「オス」は鳴かないと思っていた。(メスはお腹が大きいものと勘違いもある)

オスがメスより大きい(体長オス28~38^{ミリ}、メス21~25^{ミリ})ことを知ったのは大人になってからだ。まわりに昆虫少年がいなかったせい？一人っ子のせい？まったくお粗末である。(秋の虫でメスは鳴かないことを子供たちは知っているのだろうか、息子に聞いてみよう)

ちなみに我が家はオスが「おっつ」でメスがしゃべる？

[赤](#)が写真にリンク、[写真](#)が文章にリンク





②



③



④



⑤